

土砂災害警戒区域等における再生可能エネルギー発電施設の再確認



【再生可能エネルギー発電施設の確認】

- 2021年 7月 熱海市において土石流災害が発生
- 2021年 9月 行政センター毎に災害警戒区域等における太陽光等の再生可能エネルギー発電施設プロット図を作成（随時、位置情報の更新及び庁内での情報共有）
- 2023年 7月 秋田市等で記録的な大雨による被害が発生
プロット図をもとに市内の土砂災害警戒区域等における再生可能エネルギー発電施設の再確認（関係部局及び行政センターによる現状確認）

○プロット図の基礎情報

- ・土砂災害ハザードマップ（エリア別）
- ・経済産業省 FIT・FIP制度 再生可能エネルギー事業計画認定情報

単位：件

地区	富田	大槻	安積	三穂田	逢瀬	片平	喜久田	日和田	富久山	湖南	熱海	田村	西田	中田	合計
FIT・FIP制度登録件数 (2022.10月現在)	16	31	66	58	44	18	24	43	67	13	54	152	47	67	700
掲載件数	0	4	3	54	44	9	5	40	23	7	27	16	41	44	317

※FIT：固定価格買取制度（再生可能エネルギー発電電気を電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度）

※FIP：Feed-in Premium(再生可能エネルギー発電事業者が卸市場などで売電したとき、その売電価格に対して一定の補助額を上乗せすること)

※掲載は、土砂災害ハザードマップの土砂災害警戒区域等及びその近辺にある再生可能エネルギー発電施設のみである。

【図面の例】熱海町安子島地区（別紙）

